第19期

中間報告書

2025年4月1日～2025年9月30日

TOKUSHU
TOKAI
PAPER

TECHNOLOGY &
TRUST

特種東海製紙株式会社

TOKUSHU TOKAI PAPER CO., LTD.

証券コード　3708

ごあいさつ

代表取締役社長
木村　隆志

株主の皆様におかれましては、平素より当社グループに対しまして格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社第19期中間（2025年4月1日から2025年9月30日まで）の当社グループの現況などにつきまして報告書をお届け申し上げます。

当上半期の当社グループを取り巻く経営環境は、原燃料価格の高騰、コスト・品質競争の激化など依然として厳しい状況が続きましたが、赤松水力発電所の順調な稼働や前期における価格改定効果の期初からの寄与など収益改善効果も発動いたしました。この結果、当社グループの当中間連結会計期間における連結業績は、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益のすべてで前年同期を上回る実績で推移いたしました。

製紙事業におきましては、デジタル化に伴う紙需要の減少などにより厳しい市場環境の中、異物除去、耐油適性、加工適性など技術力を活かした高付加価値製品の追求、産業素材事業、生活商品事業における工場の安定した稼働・製品供給に努めております。また営業活動において、パッケージ関連ではITを利用した新たな販売網の構築、特殊紙事業では海外での販売拡大を目指しております。

環境関連事業の資源再活用分野におきましては、資源循環が大きく注目されており、リサイクル品を使っていこうという機運が高まっている中、RPFの製造･販売を軸にして、M&Aで当社のグループ会社となりました㈱駿河サービス工業、トーエイ㈱、㈱貴藤が中心となり、廃棄物の収集から製紙工場でのエネルギー利用までの一貫体制の強化を進めております。

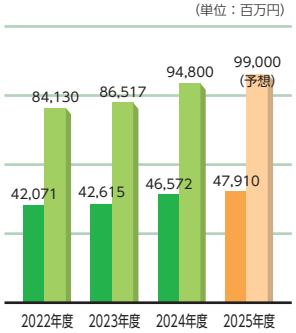
来年度は特種東海製紙になって20期目の節目を迎えます。基盤事業の製紙事業と成長ドライバーの環境関連事業の両輪でリサイクル技術や製品開発力に磨きをかけ、社会と環境に貢献し世界で存在感を発揮する企業を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き、倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

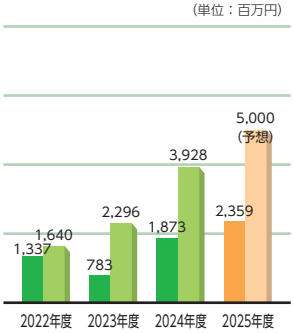
決算ハイライト

■中間 ■通期

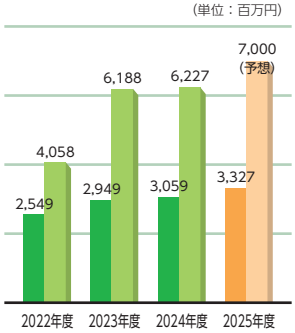
売上高
479億10百万円
（前年同期比 2.9%増）



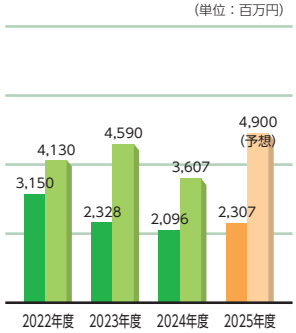
営業利益
23億59百万円
（前年同期比 25.9%増）



経常利益
33億27百万円
（前年同期比 8.8%増）



親会社株主に帰属する中間（当期）純利益
23億7百万円
（前年同期比 10.1%増）



株式分割

投資家の皆様にとって、より投資しやすい環境を整え、当社株式の流動性を高めるとともに投資家層の拡大を図ることを目的に、株式分割を実施いたしました。

分割比率　**1 対 3**

分割基準日　2025年9月30日（火）
効力発生日　2025年10月1日（水）

例：分割前に特種東海製紙株を100株保有している場合（株価2,000円/株）

分割前に保有していた100株が
100株20万円

分割後

3倍の300株となります
300株20万円

FAQ

Q1 普通株式100株を保有していた場合の株式数や価値はどうなったのか?

A1 普通株式100株は、株式分割により300株に増加します。また、100株当たりの株価は3分の1となりますが、300株を保有することとなるため株式分割前後で価値は変わりません。

Q2 配当金はどうなりますか?

A2 1株当たりの配当額は3分の1になりますが、保有株式数が3倍となるため、お受け取りになる配当金総額は変わりません。2026年3月期の期末配当予想額は実質増配となっています。

1株当たり配当金

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 ＜2025年5月15日公表＞	65円	65円	130円
今回実績と修正予想 （株式分割前換算）	65円（今回実績）	22円（予想） （66円）	－ （131円）
前期実績 ＜2025年3月期＞	60円	60円	120円

（注）今回の株式分割は、2025年10月1日を効力発生日としておりますので、2025年9月30日を基準日とする2026年3月期の中間配当については、株式分割前の株式が対象となります。

Q3 株式分割後、株主優待制度はどうなりますか?

A3 株主優待の対象が毎年3月末現在の株主名簿に基づき、300株以上（3単元）保有の株主様に変更となりました。
※所有株数と保有年数に応じた優待品の詳細は次ページをご参照ください。

株主還元

●資本政策

・株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題として位置づけ、「配当」「自社株買い」「株主優待」について積極的かつ安定的に実施しております。

・配当につきましては、将来の事業環境を見据えた財務基盤の強化、自己株式取得による利益還元等を総合的に勘案したうえで、配当性向30%を目途とした安定配当に努めることを基本方針としております。

1株当たり配当金／配当性向／自己株式取得額

年度	2020	2021	2022	2023	2024	2025（予定）
配当性向（%）	24.0	30.3	28.9	30.9	39.0	31.4
1株当たり中間配当額（円）	25	50	50	50	60	65
1株当たり期末配当額（円）	75	70	50	70	60	66（22）
自己株式取得額（億円）	22	40	13	3	6	※ －

・2025年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。1株当たり期末配当額（予想）については株式分割の影響を考慮しない金額を記載し、（）内は株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。
※2025年9月30日時点の自己株式取得額（実績）を記載しております。

●株主優待

［対　　象］ 毎年3月末現在の株主名簿に基づき、300株以上（3単元）保有の株主様

［優待内容］ 所有株数と保有年数に応じた優待品

保有期間	保有株式数	優待内容
3年未満	300株以上 900株未満	図書カード1,000円
	900株以上 （選択制）	①タウパー・ポップペーパー（Mサイズ　200枚×12個） ②トイレットペーパー 12ロール（107mm×25m ダブル）×8パック
3年以上	300株以上 900株未満 （選択制）	①タウパー・ポップペーパー（Mサイズ　200枚×12個） ②トイレットペーパー 12ロール（107mm×25m ダブル）×8パック
	900株以上 （選択制）	①タウパー・ポップペーパー（Mサイズ　200枚×18個） ②高級トイレットペーパー 12ロール（107mm×50m ダブル）×8パック

※保有期間と保有株式数は、当社株主名簿が基準となります。

タウパー・ポップペーパー
（㈱トライフ製造品）

トイレットペーパー
12ロール×8パック
（特種東海エコロジー㈱製品）

高級トイレットペーパー
12ロール×8パック
（特種東海エコロジー㈱製品）

特種東海製紙 三島工場 100周年

当社の三島工場は、1926年11月21日に特殊紙の国産化を志し特種製紙㈱が創業してから100年目を迎えました。長きにわたってご支援いただきましたすべてのステークホルダーの皆様に厚く御礼を申し上げます。また、今後も技術を磨き、さらなるご信頼をいただけるように邁進するとの想いをこめてロゴおよびスローガンを作成し、全所属員の決意の象徴としてこの1年間掲げてまいります。今後とも、皆様の一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

TOKUSHU TOKAI PAPER
三島工場 感謝の100周年
～次の100年に向けて種を育み、未来の花を咲かせます～

ロゴ作成：廣村正彰氏（顧問デザイナー）

井川蒸溜所・井川社有林 国内外で注目集まる

当社グループの十山㈱が運営する井川蒸溜所が、第8回エコプロアワードにおいて、国内最高位のひとつである「財務大臣賞」を受賞いたしました。井川蒸溜所における「大自然の恵みを詰込んだウイスキー製造販売」の挑戦を通じ、環境負荷低減と地域社会との共生を目指しており、その取り組みが高く評価され受賞へと至りました。

また、持続可能な観光の国際認証団体であるGreen Destinations Foundation(本部:オランダ)が毎年選出する、世界各地の優れた取り組みを持つ観光地100選、「Green Destinations Top 100」に選出されました。これは民間企業が所有・管理する森林としては日本初の選出であり、森林保全・カーボンクレジット・ウイスキー製造を融合した循環型の取り組みが国際的に高く評価され、自然の価値を可視化し、経済と環境の両立を目指す挑戦として、世界的な注目を集めています。

EcoPro Awards 2025

GREEN DESTINATIONS TOP 100 2025 STORIES

『統合報告書 2025』発行

当社は2025年9月に『統合報告書 2025』を発行し、当社ホームページに公表いたしました。2025年度版では、本年6月にスタートした新経営体制のもと邁進する将来に向けた成長ストーリーをお伝えすることを目的に、当社グループの特長や価値創造に向けた考え方、サステナビリティに係る各種取り組みをわかりやすくご紹介しています。本報告書をコミュニケーションツールとして活用し、株主・投資家をはじめとする幅広いステークホルダーの皆様との建設的な対話を行うことで、更なる企業価値向上に努めてまいります。

統合報告書

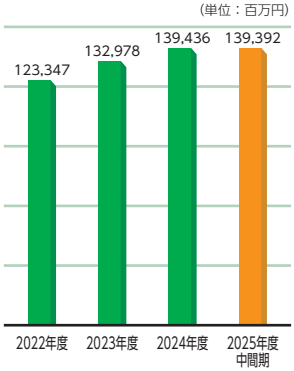
㈱レックス金谷工場を牧之原へ移転

当社グループの㈱レックスは、このたび固形燃料・RPF増産に向けた体制を強化するため、静岡県中部の牧之原市に開設する新工場（牧之原工場）へ移転します。同工場は12月中旬から稼働予定で、勤務体制を変更（24時間操業）するなどして固形燃料・RPFの生産量増加を見込んでおります。今後も廃棄物を製紙事業のエネルギーとして活用するための固形燃料・RPF製造事業を更に強化し、リサイクルの拡充・拡大を続けてまいります。

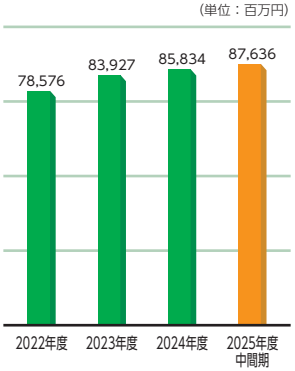
牧之原工場完成予定図

連結財務ハイライト

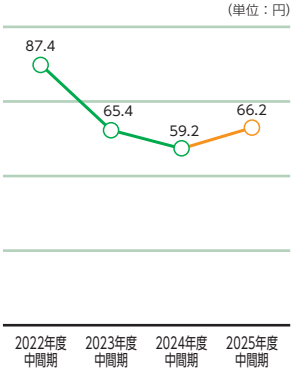
総資産



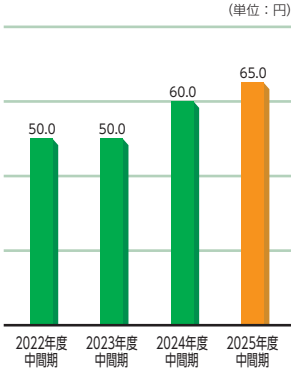
純資産



1株当たり中間純利益



配当金の推移

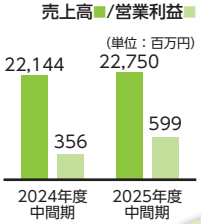


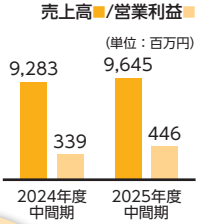
(注) 当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2022年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり中間純利益を算定しております。

セグメントの概要

産業素材事業
44.4%
前年同期比↗2.7%

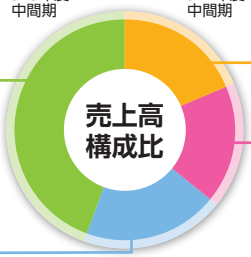
- 段ボール原紙及びクラフト紙は、日本東海インダストリアルペーパーサプライ株式会社向けの売上が堅調に推移。
- 電力販売を行う赤松水力発電所は、前年同期の設備トラブルによる停止の影響の反動などにより売上及び利益は前年同期を上回る。





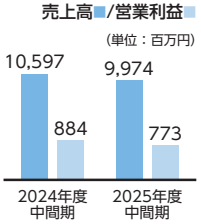
生活商品事業
18.8%
前年同期比↗3.9%

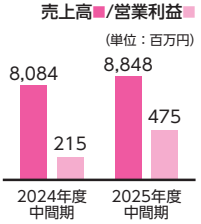
- トイレットペーパーは、価格改定と業務用製品の安定した需要により前年同期比で増収増益。
- ペーパータオルは、サステナブル製品の伸長により、販売数量は前年同期を上回る。
- ラミネート等の加工品は、価格改定の浸透により前年同期比で増収。



特殊素材事業
19.5%
前年同期比↘5.9%

- 特殊印刷用紙は、前第3四半期に価格改定を実施し、販売単価が上昇するとともに、海外向けファンシーペーパーの拡販に努め、売上は前年同期を上回る。
- 特殊機能紙は、情報用紙の需要減少に加えて、海外向け一部製品の需要が当第2四半期から調整局面に入り、売上は前年同期を下回る。
- 利益面は、売上の減少に加えて、原燃料コストが上昇し、前年同期比で減益。



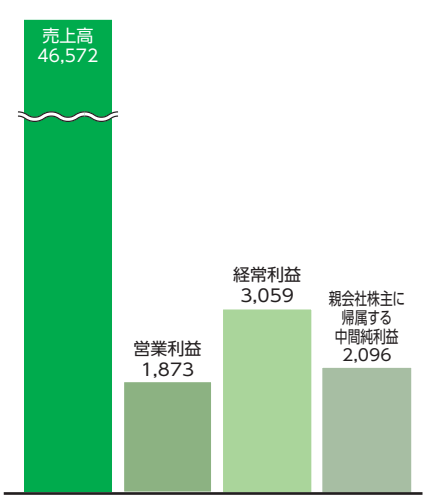


環境関連事業
17.3%
前年同期比↗9.5%

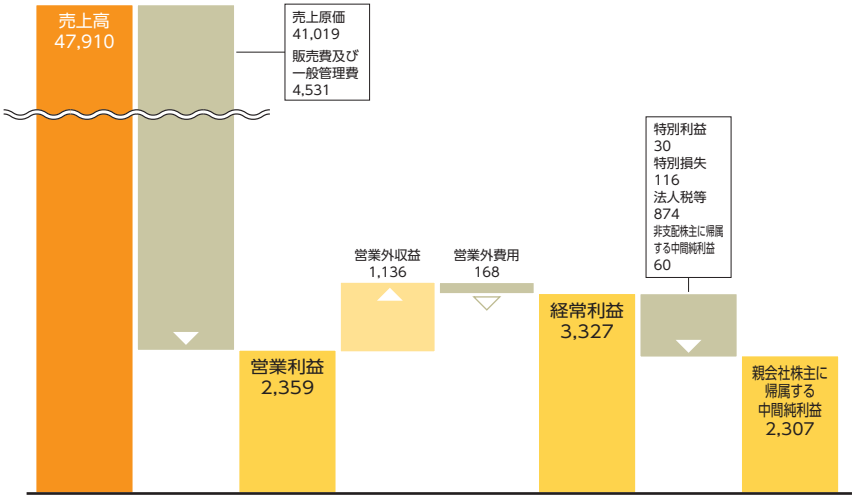
- 自然環境活用分野は、十山株式会社のウイスキー販売が堅調に推移、また株式会社特種東海フォレストの建設事業の完成高が前年同期を上回り前年同期比で増収増益。
- 資源再活用分野は、前期に子会社化し前第2四半期より損益を連結した株式会社貴藤が売上に寄与したこと等により前年同期比で増収。

連結財務諸表

連結損益計算書の概要 (単位：百万円)

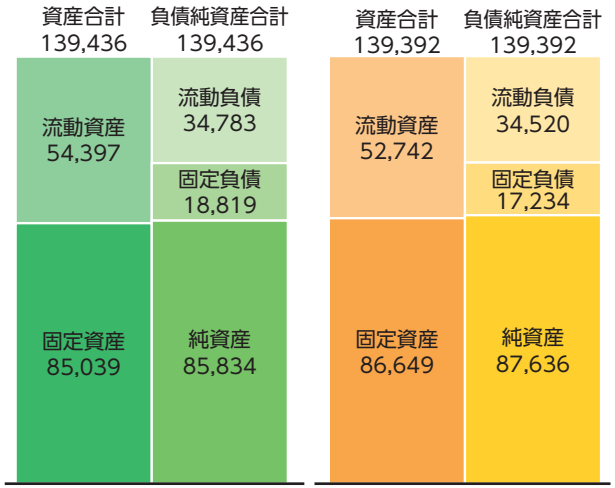


前中間期(2024年4月1日～ 2024年9月30日)



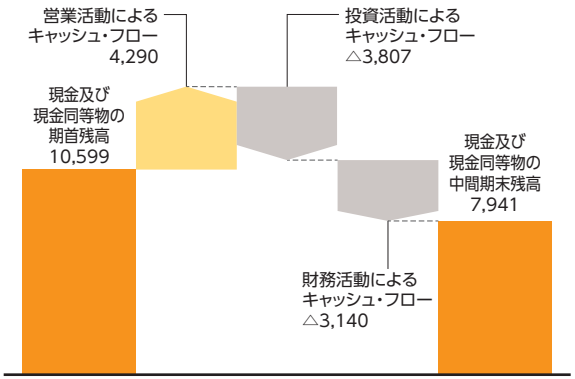
当中間期(2025年4月1日～ 2025年9月30日)

連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



前期(2025年3月末)　**当中間期**(2025年9月末)

連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



当中間期(2025年4月1日～ 2025年9月30日)

会社概要（2025年9月30日現在）

商号	特種東海製紙株式会社
英文名	Tokushu Tokai Paper Co., Ltd.
事業内容	紙類等の製造・加工・販売業及び資源再活用事業等
資本金	11,485,200,000円
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場（コード：3708）
設立年月日	2007年4月2日
本店	静岡県島田市向島町4379番地
本社	東京都千代田区丸の内1丁目8番2号
事業所	三島工場

役　員（2025年9月30日現在）

代表取締役会長	松田　裕司
代表取締役社長　社長執行役員	木村　隆志
取締役副社長　副社長執行役員	渡邊　克宏
取締役　常務執行役員	佐野　倫明
取締役　上席執行役員	福井　里司
社外取締役	石川　雄三
社外取締役	宮下　律江
社外取締役（監査等委員）	長坂　隆
社外取締役（監査等委員）	檜垣　直人
社外取締役（監査等委員）	大和加代子

株主メモ

事業年度　4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会　6月
基準日　定時株主総会　3月31日
期末配当金　3月31日
中間配当金　9月30日

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関　三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先　三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部
東京都府中市日鋼町1－1
電話 0120－232－711（通話料無料）
郵送先 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部
https://www.tr.mufg.jp/daikou/

（上記は、特別口座に記録された株式に関する各種お手続き先ならびに郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金及び株式事務に関する一般事項のご照会先となっております。ご登録住所等の変更手続きをされる場合は、お取引口座のある証券会社等へお問い合わせください。）

株主通信発行取りやめのお知らせ

当社はこれまで「株主通信」を通じてさまざまな情報提供を行ってまいりましたが、当社Webサイトでのタイムリーな情報開示を拡充させていることから、同誌の発行を取りやめさせていただくことといたしました。今後とも、当社Webサイトを通じて、情報開示内容の更なる充実を図ってまいりますので、何卒ご理解いただきますとともに、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

UD FONT　VEGETABLE OIL INK

当社HPもご覧ください。